

- (4) 対象  
ユースホステル会員、市町村教育委員会職員、教職員、  
体育指導委員、青少年団体指導者

(5) 参加者 26名

(6) 内容

① 講義

- ア、YH運動について  
イ、YH活動の現状と課題

② 研究協議

- ア、YH活動と組織づくりについて  
イ、ホステリングの実際について

③ 実習

- ア、ホステリング（新舞子周辺）

④ ミーティング、レクリエーション

(7) 概況

ユースホステル活動の趣旨がまだ一般にじゅうぶん理解されていない現状なので、参加者も少なかったが、本講習会をとおして受講者は大いにこの活動の必要性を認識し、今後YH活動の普及に努力しようという気構えをもったようである。

## 6 サイクリング指導者講習会

(1) 期日 昭和45年10月17日

(2) 会場 郡山市

(3) 講師

日本サイクリング事務局長 宮寺 弘  
県サイクリング事務局長 伊藤栄太郎  
県中教育事務所指導主事 橋本 生司

(4) 対象

体育指導委員、市町村教育委員会職員、青少年団体指導者、職場スポーツ指導者

(5) 参加者 11名（雨天のため欠席者が多かった。）

(6) 内容

① 講義

- ア、サイクリングの基礎知識  
イ、自転車の基礎知識  
ウ、サイクリング指導上の留意点  
エ、運営と実走上の注意点

② 研究協議

- サイクリング普及上の諸問題について

③ 実習（雨のためサイクリング計画中止）

- 自転車の構造——組み立て

(7) 概況

朝からの雨で参加者が少なく残念であった。中央からの講師による深い経験をとおしての講義に、始終熱心な受講態度で研究協議も非常に細部にわたり、意見を交換しあうことができ効果的であった。計画を変更しての講習会であったが、内容は豊富で目的を達成することができた。

## 7 巡回スポーツ指導

(1) 期日 昭和45年9月～10月

(2) 会場 河東村・いわき市・鹿島町・大熊町

(3) 講師

福島大学助教授 青田 峰雄

福島大学助教授 鈴木 勝衛

郡山市教育委員会保健体育課 課長補佐 花井 馨

県教育庁相双教育事務所指導主事 坂本 和夫

県教育庁いわき教育事務所指導主事 鈴木 隆景

(4) 対象

体育指導委員、市町村教育委員会職員、公民館職員、スポーツグループ指導者

(5) 参加者 延 185名

(6) 内容

① 講義

- ア、体力と運動について  
イ、今後の社会体育——レジャーを中心として  
ウ、スポーツグループの育成と学校開放について

② 研究協議

- ア、各指定市町村の社会体育の現状と今後の課題について  
イ、スポーツ傷害補償について  
ウ、学校体育施設の使用について

③ 実技

- ア、家庭バレーボール  
イ、民踊

(7) 概況

会場はスポーツ振興指定市町村2年目であるので、それぞれの地域のモデル地区として誇りをもって社会体育振興のためにとりくんでおり、優れた実績をおさめている。本講習会における研究協議は、参集した受講者の平素の活動による具体的問題が数多く出され、今後の活動に大きな成果が期待できるものと思われる。

## 8 体育指導委員ブロック研修会

(1) 期日 昭和45年9月～10月

(2) 会場 河東村・いわき市・二本松市・棚倉町

(3) 講師

福島大学助教授 細川 健

県体育指導委員連絡協議会長 鈴木 博

県北教育事務所指導主事 村田 吉三

県南教育事務所指導主事 坪井 祐助

(4) 対象

当該地区市町村体育指導委員、市町村教育委員会担当者  
公民館職員

(5) 参加者 170名

(6) 内容

① 討議

- ア、今後の社会体育の方向と体育指導委員のあり方について

② 研究協議

- ア、地域のスポーツグループの育成について  
イ、学校体育施設の使用について

③ 実技

- 壮年体力テスト、民踊、家庭バレーボール

(7) 概況

直接地域住民と結びついて地域のスポーツ振興のために活躍している人々の集まりであるため、具体的問題が討議され、明日からの指導に役立てようとしていることが感じられ、これからの社会体育の方向がますます重要であるこ